

平成26年度  
受賞

## い き 壱岐地区生活研究グループ連絡会

～ 米粉麵を使った新しい郷土料理づくり ～

### 【受賞者の概要】

#### 壱岐地区生活研究グループ連絡会

- ・所在地: 壱岐市芦辺町国分東触678-7  
(壱岐振興局農業振興普及課内)
- ・創立時期: 昭和48年
- ・会員数: 22名



### 【受賞時の活動・現在の活動】

壱岐地区の食生活の研究・食育活動を中心に取り組む。

地域農産物を使った加工品の開発(「米粉麵」)や郷土料理をアレンジした新メニューを開発し、地域農産物の消費拡大や地域農業の活性化をめざした取組を展開。

郷土料理の研究はもとより、「食の体験・学習」の指導も担い、イベントやメディアを通じた郷土料理の情報発信は食文化の保存や壱岐市の観光発展にも繋がっています。



### 【これまでの食育活動を通して思うこと】

年々、食生活の変化により郷土料理を知らない子ども達が増えていることを実感しています。また、日本食に興味がある海外からの観光客も少しずつ増えてきています。

### 【今後の展望(これからの夢)】

島内外の子ども達への食育活動をこれからも継続して行うことで、壱岐の伝統食のすばらしさや壱岐の自然の魅力を、次世代へ途切れることなく引き継いでいきたいと思っています。



やなせ  
**梁瀬 マスエ**

～ 「和」を大切に健康な食生活習慣を広めたい ～

【受賞者の概要】

**梁瀬 マスエ**

- ・元看護婦
- ・食生活改善推進員
- ・新上五島町在住



【受賞時の活動・現在の活動】

長年、有川で看護業務を務めた後、平成9年から食生活改善推進員としてボランティア活動を開始。上五島の地域住民の健康づくりの案内役として「和」を大切に食育活動を展開しており、食事バランスガイドの普及、ヘルシーメニューコンクール、中学生を対象とした、良い食生活習慣作りに取り組む等、多岐にわたる食育活動を行っています。生活習慣病予防にも力を入れ、肥満や糖尿病予防の料理を通して、予防のための普及活動も行っています。



【これまでの食育活動を通して思うこと】

幼稚園や子育て支援センターに出向いてお母さんに旬の野菜料理を伝えたり、中学校で郷土料理の調理実習をしたり、若い世代に「食」を伝えることは生きる知恵を伝えることだと実感します。6月食育の日に開催している「健康づくりの集い」は和気藹々と笑みがこぼれ誰もが元気になる一時です。食育を通して人と人が繋がりを深めていく活動にやりがいを感じています。

【今後の展望(これからの夢)】

食生活改善推進員として活動をする中で仲間がたくさんできたことに感謝しています。健康情報を話すことや料理をすることは自分の楽しみでもあり、最近では地区老人会や高齢者の生涯学習の場で食育活動を続けています。人との繋がりを大事にしながら、地域のため自分のために健康づくりの一助となるようなボランティア活動を今後も続けていきたいと思っています。



平成29年度 共食作品  
『誰かと食べるっておいしいね！楽しいね！』  
優秀賞作品



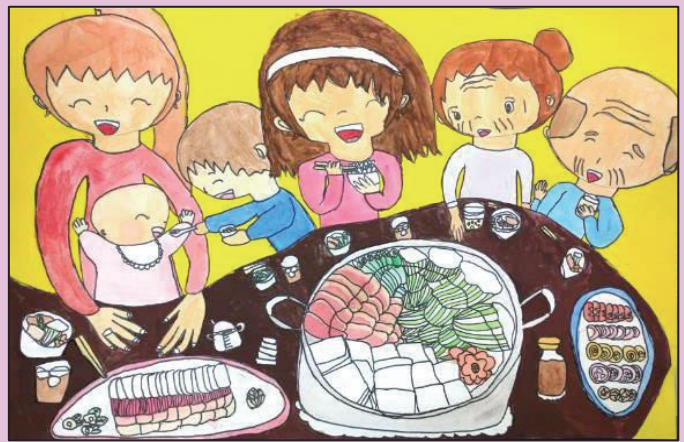
〈標語部門〉

「おいしいね」  
楽しく食べて  
はずむ声

壱岐市立渡良小学校3年  
竹下 愛姫さん



〈絵画部門〉



佐世保市立日宇中学校1年 立木 稀唯さん



〈写真部門〉



長崎日本大学高等学校1年 大串 連太郎さん